

水はどこから

1 まい目 きそ | 知識・技能のたしかめ

1 2 3 4 めやす 10分

1 わたしたちが使う水について答えましょう。

(1) 川やダムなどの水を、飲めるようにきれいにする施設^{しせつ}を何といいますか。ア じどう館 イ 浄水場^{じょうすいじょう} ウ 消防^{ぼう}しょ

答え

(2) 川やダムなど、水道水のもとになる水を①といます。

①

2 浄水場^{じょうすいじょう}でしていることについて答えましょう。(1) 浄水場^{じょうすいじょう}でしていることは、どれですか。

ア ゴミやよごれを取りのぞき、消毒する イ 水にあまい味をつける

ウ 水の量を毎日2倍にふやす

答え

(2) きれいになった水を、送り出す前にいったんためておく大きなタンクを①といます。

①

3 水道管^{すいどうかん}について答えましょう。(1) 浄水場^{じょうすいじょう}からきれいになった水を、家庭や学校まで送るパイプを①といます。

①

(2) 飯塚市^{いづか}には、浄水場^{じょうすいじょう}がいくつありますか。

ア 3か所 イ 10か所 ウ 30か所

答え

1 下の表は、飯塚市にあるおもな浄水場をまとめたものです。表を見て答えましょう。

飯塚市のおもな浄水場 出典：飯塚市「飯塚市の浄水場」

浄水場	一日に作れる水の量	水源
鯉田浄水場	13,200 m ³	遠賀川表流水
明星寺浄水場	12,350 m ³	内住川表流水（ダム水）
堀池浄水場	12,250 m ³	内住川伏流水
太郎丸浄水場	9,020 m ³	穂波川表流水・伏流水・地下水

(1) 一日に作れる水の量が、いちばん多い浄水場はどこですか。

ア 明星寺浄水場 イ 鯉田浄水場 ウ 太郎丸浄水場

答え

(2) 鯉田浄水場と堀池浄水場の、一日に作れる水の量のちがいは① m³です。

①

2 飯塚市の水道水のもとなる水（水源）の内わけを見て答えましょう。

飯塚市の水道水のもとなる水の内わけ 出典：飯塚市「飯塚市の浄水場」

水源	わりあい
川の水	47%
ダムの水	21%
地下水	32%

(1) 飯塚市の水道水のもとなる水で、いちばん多いのはどれですか。

ア 川の水 イ ダムの水 ウ 地下水

答え

(2) 川の水とダムの水を合わせると、① %になります。

①

水はどこから

4年 組 名前

3まい目 **かんがえる** | 筋道を立てて考える

1 2 3 4 めやす 15分

1 そらさんが、日本全国の水道の広まり方を調べました。資料を見て答えましょう。

全国の水道普及率^{ふきゅうりつ}の変化 出典：国土交通省「水道の基本統計」

年度	普及率
1950年度	26.2%
1980年度	91.5%
2024年度	98.3%

そら 1950年度は26.2%だったのに、2024年度には98.3%になっているね。

ゆい でも、100%にはなっていないね。

(1) 表と2人の話から分かることは、どれですか。

ア 普及率は年々下がり続けている イ 年々高くなり、100%に近づいている

ウ 1950年度からずっと100%である

答え

2 つぎに、全国^{ぜんこく}・福岡県^{ふくおか}・飯塚市^{いづか}の水道普及率をくらべました。

水道普及率をくらべる 出典：国土交通省「水道の基本統計」／飯塚市^{いづか}「統計いづか2024」

	普及率
全国（令和6年度末）	98.3%
福岡県（令和6年度末）	95.2%
飯塚市 ^{いづか} （令和5年度末）	97.1%

(1) 普及率が、いちばん高いのはどれですか。

ア 全国 イ 福岡県 ウ 飯塚市^{いづか}

答え

(2) まとめ：全国の水道普及率は、1950年度の①%から2024年度には②%まで高くなった。福岡県や飯塚市も95%をこえている。

①

②

1 かなたさんが、下の資料を見て言いました。

いづか飯塚市の人口と、水道水の量 いづか出典：飯塚市「統計いづか2024」

年度	人口	1人1日の使用量
2019年度	127,557人	316L
2023年度	124,429人	322L

かなた 人口がへっているから、1人が1日に使う水の量も、へっているはずだね。

(1) かなたさんの言ったことのうち、資料と合っていないのは、どの部分ですか。

- ア 「人口がへっている」の部分 イ 「水の量もへっている」の部分
ウ 合っていない部分はない

答え

(2) 資料の数字を使って、正しく言えることに直して書きましょう。

つかうことば

2 水を大切に使い、水源を守るための取り組みについて、資料をもとに説明します。

おんががわ家庭の水の使いみち・遠賀川清掃活動 いづか出典：東京都水道局（全国的な目安）／飯塚市

資料 分かっていること
家庭で使う水は、おふろ・トイレ・せんたく・すいじの順に多い
「Iラブ遠賀川」の清掃活動に、令和6年度は約1,000人が参加し、ごみ約290kgを集めた

水を大切に使うため、また水源を守るために自分たちにできることを、資料のことばを使って「～ので、～。」の形で説明しましょう。

つかうことば